

笠間市における新型コロナウイルス感染症への対策について【5月11日現在】

新型コロナウイルス感染症に関わる笠間市の緊急経済対策について、5月11日の臨時議会において承認を受けましたので、下記のとおり進めてまいります。

※内容については5月14日の新聞折り込み広告にて市民の皆さんに周知を図ります。

■ 主な事業内容 ※詳細は別紙をご確認ください。

- ・新型コロナウイルス感染症対策基金事業【財政課】
- ・子育て世帯への臨時特別給付金【子ども福祉課】
- ・妊婦へのマスク配布【健康増進課】
- ・新型コロナウイルス対策地域医療支援事業【健康増進課】
- ・新型コロナウイルス対策学生生活支援事業【農政課 外】
- ・笠間焼インターネット販売事業【商工課】
- ・新型コロナウイルス感染症対策資金貸付事業【商工課】
- ・新型コロナウイルス対策常備消防事業【消防本部警防課】
- ・新型コロナ対策教育支援事業【学務課】

※お問い合わせは、各担当課へお願いします。

【事業内容】

◆子育て世帯への臨時特別給付金【子ども福祉課】【国】

子育て世帯の生活を支援する取組のひとつとして児童手当を受給する世帯に対し、その対象児童一人あたり1万円の臨時特別給付金を支給する。

対象児童 : 児童手当の令和2年4月分の対象となる児童（3月分の対象となる児童を含む）※見込：9,100名
※3月31日までに生まれた児童が対象。新高校1年生を含む。
給付額 : 対象児童一人あたり1万円
費用負担 : 国庫補助率10/10（対象：事務費及び事業費）
補正予算額 : 94,541千円

◆妊婦へのマスク配布【健康増進課】【国】

国において布製マスクを一括購入し、市町村において、妊婦に対してマスクを配布する。

対象者 : ①市町村で把握している妊娠中の方 ※見込：260名程度
②新たに妊娠が判明した方
配布枚数 : 2枚/月
※国から布製マスクが届き次第、配布を開始するが、4月分は先行して、市へ寄附いただいたマスクを1人あたり5枚配布。
費用負担 : 国庫補助率1/2（対象：マスクを配布する際の事務経費）
補正予算額 : 224千円 ※寄附いただいたマスクの配布に係る事務経費：33千円

◆新型コロナウイルス対策地域医療支援事業【健康増進課】【市】

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、訪問医療の充実を目指し、市内医療機関で共同利用する医療機器の購入を行う。

購入予定医療機器 : ポータブル心電図, ポータブルエコー 各1台
補正予算額 : 2,000千円

◆新型コロナウイルス対策学生生活支援事業【農政課 外】【市】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外出自粛が求められ、アルバイトなどができず生活に支障をきたしている大学等在学中の学生に対して、生活の支援を行う。

対象者 : 親もしくは本人が笠間市に住所を有し、かつ、学校教育法に定められる大学、短期大学、大学院、専門学校に在学中である者
※見込：2,250名程度
支援内容 : 「KASAMA BOX」送付による支援
KASAMA BOX 内容（予定） ※約4,500円/名（送料込）
・笠間市産農産物（米等）と市内事業所で作られた加工品等の詰合せ
・次亜塩素酸水
補正予算額 : 10,150千円

◆笠間焼インターネット販売事業【商工課】【市】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、消費が落ち込んでいる笠間焼のインターネット販売を実施することにより、販売促進につなげる。

対 象 者	：笠間焼作家	※見込	：200名程度
掲 載 作 品 数	：2,000点程度		
開 始 時 期	：令和2年6月中旬		
事業実施主体	：笠間焼協同組合		
補 正 予 算 額	：3,672千円		

◆新型コロナウイルス感染症対策資金貸付事業【商工課】【県】

感染症の拡大に伴い、売上が急減した中小企業・個人事業主に対し、県と市が協調して事業継続に必要な資金を貸付する。

対 象 者	：県内に事業所を有し、事業を営んでいる中小企業者であって、 以下の要件のいずれにも該当する者
	①2019年12月末までに事業を開始しており、今後も継続する予定である こと
	②2020年1月から12月のうち、2019年同月比で1か月の売上が50%以上 減少している月があること(昨年中に創業した場合は、月平均で50%以上 減少していること)
	③公的融資制度や民間金融機関による融資を受けられなかったこと
	④県税・市町村税について、原則として未納がないこと。
	⑤暴力団等反社会的勢力ではないこと等
	※交付見込：70社
貸 付 金 額	：200万円(上限)
貸 付 期 間	：10年以内(据置5年以内)※10年を限度に1回の延長可。
貸付利子等	：無利子・無担保
費 用 負 担	：県3/4, 市町村1/4(1社あたりの市町村負担額500千円)
補 正 予 算 額	：35,000千円

◆新型コロナウイルス対策常備消防事業【消防本部】【市】

新型コロナウイルス感染疑い患者の救急搬送などの事案に対応した資機材・車両については消毒が必要となるため、室内環境や車両の各種ウイルス等の除菌や殺菌に有効であるオゾン発生装置を整備する。

購入予定機器	：オゾン発生装置	3基
配 備 先	：笠間消防署, 友部消防署, 岩間消防署	
補 正 予 算 額	：1,271千円	

◆新型コロナ対策教育支援事業【学務課】【市】

休校中の児童生徒の受験や学校生活に対する不安などの解消のため、オンラインを活用した市独自の動画を作成する。

動画内容	: ①小学1年生向け「学びの広場」(仮称) <ul style="list-style-type: none">・学校紹介や学校探検のビデオ動画・1年生担任からの応援メッセージ・教科書を開いてみよう(読み聞かせ) 外 ②中学3年生向け「高校受験講座」(仮称) <ul style="list-style-type: none">・「整理と研究」の解説とワンポイントアドバイス・先輩からの応援メッセージ 外
導入機材等	: 撮影機材一式5セット 1,345千円 (ビデオカメラ, 照明, マイク, 編集用パソコン等) 貸与用ポータブルDVDプレーヤー, DVD等 1,080千円
補正予算額	: 2,425千円

◆小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業【学務課】【市】

国が布製マスクを買上げ、各学校へ一人あたり2枚配布されるほか、別途小中学校備蓄分としてのマスクを購入する。また、非接触式電子温度計を各学校へ配布する。

購入数	: マスク
	小学校11校: 2,000枚(子供用)/児童3,549名
	中学校6校: 4,000枚(大人用)/生徒1,809名
	非接触式電子温度計
	小学校11校: 25本/児童3,549名
	中学校6校: 15本/児童1,809名
補正予算額	: 992千円